

「もの作り」収益改善セミナー

1日でわかる 原価管理の基礎の基礎

もの作りも“商売”です！

たとえ、どれだけ良い品質の製品を作ろうとも、精一杯短納期に対応したとしても、最終的に儲けなくては作っている意味がありません。

しかし多くの工場では、出荷優先の経営が行われています。もちろん、品質向上と納期厳守は工場経営の大切な要素です。

しかし、残念なことに、多くの社長は、「なぜ、一生懸命働いているのに、儲けが薄いのか」—。月次決算を見て、そう嘆いておられます。

最大原因は、経営者をはじめ、多くの従業員が原価に対する正しい知識をもっていないことにあります。原価を無くして、どのように儲かる値決めをし、コストダウンを仕掛けていくのでしょうか。

そのスタートラインは、原価計算から。
これは“商売”の王道です。

このセミナーは、入社2年生でも理解できる極々基本的な原価管理技術について、設問を取り入れながら懇切丁寧に指導いたします。

当社のセミナーは、最近満席になることが非常に多くなってきております。
毎年、好評のこのセミナー。お席の確保のために、今すぐFAXを!!

【対象者】 製造現場の管理者、生産管理、設計、営業、購買、
経営企画部門の実務者、経営者

黙って儲かる時代は、終わった！

☆利益の方程式

製品Aの利益 = (売価 - 原価) × 数量

当たり前のことですが、儲けようと思ったら利益の方程式を実践しなければなりません。

多くの社長は月次決算書を眺め、「先月も儲からなかったなあ」と嘆いています。残念ですが、仕事が終わった結果の数字である決算書をいくら分析しても後の祭り。大切なことは、“作る前”にしっかりと原価を計算して、儲かる値決めをすることから始めねばなりません。

あなたの会社では、原価を計算しないで、“売価の見積もり”をしていますか？

原価は一つ、売価は無限大。

原価は、誰が計算しても一つの数字にならねばなりません。一方売価は、値決めをするタイミング、お客様、ライバル、市場価格等々を考慮していく通りの、ケースを考え、戦略的に決めていかなければなりません。

原価計算をしないで、売価を見積る。中小企業では、よくあることです。

—生産管理と出会って36年—
“製造業のための”収益改善コンサルティング会社
株式会社 西田経営技術士事務所 代表取締役・技術士

西田 順生

【講師】収益改善コンサルタント:

西田順生(にしだ じゅんせい)

1977年神奈川大学工学部工業経営学科へ入学し、生産管理に魅了される。1981年同学科卒業。(株)村田製作所グループ及び(株)ナナオにて生産管理・外注管理・購買の実務を経験。多くの納期・品質・原価の改善実績を持つ。若干36歳で国家資格技術士(経営工学部門)に合格。1996年コンサルタントとして独立。

現在、“製造業のための”収益改善コンサルティング会社・株式会社 西田経営技術士事務所代表取締役を務める。

2006年「収益改善プログラム(IPP)」を開発。多くの会社に導入され、利益アップに貢献している。

豊富な経験に裏打ちされた平易な説明には高い評価があり、主に首都圏、東海、北陸、近畿、九州地区の製造業に対して、経営指導を精力的に行っている。

【講師実績】

みずほ総合研究所(株)……………14回
日本経営合理化協会……………16回
三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)……………25回
その他大手、官公庁……………16回
自社主催……………33回

【主著】

『儲けの9割は「値決め」で決まる!』『5人分の仕事を3人で回す「ムダ時間」削減術』『買値叩かれない会社の3つの戦略』『緊急!収益改善会議』以上中経出版より、『作る前にコストダウンする技術』、『粗利を2倍にする価格決定論』以上PHP研究所より、その他多数あり。



セミナーから得られること

商売の基本である原価計算や科学的なコストダウン手法が身に付きます。



セミナーの特徴

- 設問方式で進めますので、一方通行のセミナーになりません。
- 現場の事例で説明していきます。

セミナーカリキュラム

1. 原価とは何か

- (1) 原価とは何か、売価とはなにか?
- (2) 原価の三要素とは?
- (3) 二つの原価を知る

2. 原価の重要性

- (1) 原価がいい加減だと・・・?二つの原価に分けて、考える
- (2) 製造業の正しい原価計算のやり方
 - 1) 材料費の正しい計算方法
 - ① 正しい材料表を作る
 - ② 「切り替えロス」、「歩留りロス」、「不良ロス」を算入する
 - ③ 変動する材料単価を迅速に反映させる
 - 2) 加工費の正しい計算方法
 - ① 人と機械に分ける
 - ② 人にまつわる加工費はどのように計算すれば良いと思うか?
 - ③ 機械にまつわる加工費はどのように計算すれば良いと思うか?
 - ④ 段取費はどのように計算すれば良いと思うか?
 - ⑤ 金型、ジグ、消耗工具、エネルギー費の原価算入方式
 - 3) 間接経費の正しい計算方式
 - ① 間接労務費の原価算入方式
 - ② 建物、本社ビル、その他諸経費の原価算入方式

3. 原価を管理するとは

- (1) 管理するとは?
- (2) 原価管理の二大機能
- (3) 原価統制(コストコントロール)のワザを知る
- (4) 原価企画(コストプランニング)のワザを知る
- (5) あなたの会社の現状はどうか?

4. 科学的に原価を下げる方法

- (1) 原価を一元管理する
- (2) 赤字製品は、赤字で売って儲けよ!(損益分岐点を知る)
- (3) これを知れば、原価はいくらでも下がる

◆実施日時

2013年3月15日(金) 10:00~16:30

◆場所

機械振興会館
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 (東京タワー前)

◆参加費用

22,000円/1人(税込み)

◆セミナーのお申し込み方法

下記用紙にて、今すぐFAXして下さい。

◆代金のお支払い方法

FAX受領後日、受講票及び請求書を郵送させていただきますので参加料金を指定口座にお振込み下さい。

◆主催・お問い合わせ先

株式会社 西田経営技術士事務所
〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス8F
TEL03-6411-1264 FAX03-6411-1265
<http://www.ni-g-j.co.jp> e-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp
お問い合わせ担当者 総務:西田美智代

受講者の声

- 今まで本で勉強してきましたが、一般論だったため工場では使えていませんでした。今回セミナーはもの作り用だったので、今すぐ実践できると思いました。(栃木県 営業マネージャー 岡田 紘一氏)
- 過去、会計の専門家のセミナーに参加しましたが、現場に密着しておらず、よく理解できませんでした。今回は大変よくわかりました。(山梨県 生産管理担当 内田 聡氏)
- 製造現場の事例が豊富で、製造しか経験のない私でも良く分かった。(東京都 製造係長 山本 博之氏)



セミナーNo.130315 1日でわかる原価管理の基礎の基礎 申込書

FAX 03-6411-1265 (24時間受付中!)

ふりがな			
会社名			
所在地	□□□□□□□□		
TEL番号			FAX番号
連絡担当者	部署		氏名(ふりがな)
参加者	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名
	役職名	ふりがな 氏名	役職名 氏名

※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。

※当社代表取締役 西田順生は、わが国の「技術士法」によって、「守秘義務」「信用失墜行為の禁止」が課せられていますので、ご安心ください。